

今年も目指そう 1等比率90%以上!!

平成29年4月1日
いなば農業技術者協議会
○事務局【JAいなば営農生産課】
小矢部市赤倉97 TEL67-8000
【西部支店】67-8200 【東部支店】67-8300
【南部支店】61-8900 【福岡支店】64-8600
○高岡農林振興センター 26-8480

稲作管理情報 第2号

○コシヒカリの育苗日数(播種日から田植日まで)は20日間を目安とし、5月15日を中心(平場)に田植えを行いましょ。

○育苗計画【コシヒカリ：5/15 田植えでの育苗計画】(中山間地域は、JAいなば営農指導員にご相談ください。)

4月														5月																
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
浸種(7日間程度)						タフブロック 種子消毒		催芽	陰干し	播種	出芽	搬出	育苗(播種日含めて20日間)												田植え					
・浸種水温は10~15℃を確保													※ハウス内の温度が30℃以上の場合、速やかに換気する。																	
・浸種積算温度は100℃以上を確保													(緑化)				(硬化)				夜間も換気を行う									

育苗準備

1. 器材の消毒 苗箱はイチバン液剤(500倍)で消毒しましょう(しっかりと乾かしてから使用しましょう)
2. 種籾の準備
3. 比重選

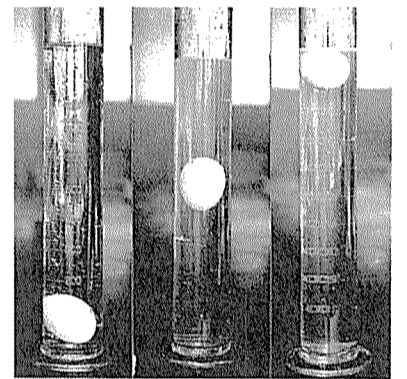
品種	1箱当り播種量		準備乾籾量※ (kg/10a)
	乾籾量(g)	出芽籾重(g)	
てんたかく			
コシヒカリ	120	150	3.2
てんこもり			
五百万石	140	175	3.7
新大正糯	120	150	3.2

※準備乾籾量(kg/10a)は10aあたり苗箱22枚として算出

※硫安による比重液の調整 (水10ℓあたり)

	比重	硫安の量
うるち	1.13	2.5kg
もち、酒米	1.08	1.5kg

※新鮮生卵での比重液比較
比重1.00 1.08 1.13



比重選で沈んだ種籾は、発芽障害を起こさないよう十分に水洗いを行い、硫安をよく洗い流してください。

育苗手順

1. 浸種 早すぎる浸種を控えましょう

浸種の水温は必ず10~15℃を保ち、種籾が露出しないように、種籾10kgに対し水20ℓで浸種する

・特に浸種開始日は水温を12℃に確保するよう努め、その後は2日おきに水の入替えを行いましょ。

その際に種籾ネットを良く揺すり、上下逆にしましょ。(種籾への吸水と酸素供給)

※浸種の目安

浸種水温	日数	積算温度目標
15℃	7日間程度	100℃以上
10℃	10日間程度	

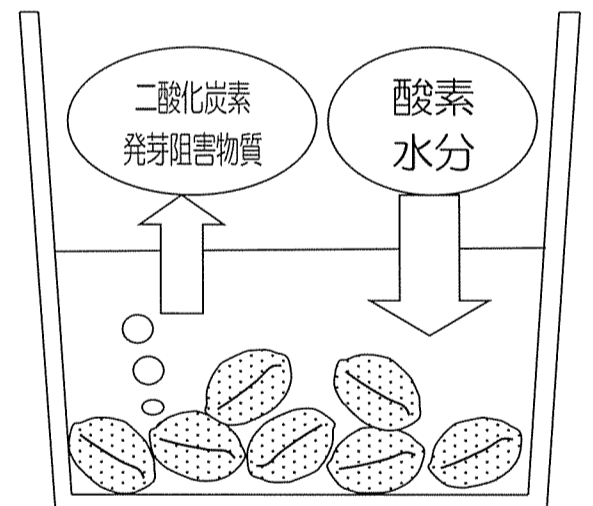
・気温が低く水温が10℃以下になる場合は、さし湯や加温により

必ず10℃以上に確保し、保温に努めましょ。

・気温が高くなると、水温も高くなりやすいので、芽の伸び過ぎに注意してください。

・温度計を設置して、浸種水温をこまめに確認してください。

(特に早生品種は、催芽率を高めるため、浸種は十分行いましょ。)



2. 種子消毒

①タフブロックの場合(蒸気式育苗器で催芽)

◎浸種期間中の最後の2日間で、

タフブロックの処理を行いましょ。

※乾籾量と薬液量(200倍液)

乾籾量	水	タフブロック
10kg	20ℓ	100g
50kg	100ℓ	500g

注意事項!!

- ・乾籾は、消毒済種子を使用しないでください。(タフブロックの効果が失われるため)
- ・薬液量は、種籾量の2倍の量を準備しましょ。
- ・タフブロックへの浸漬時の水温は、12~15℃を保ってください。
- ・タフブロックへの浸漬時間は、24~48時間です。
- ・タフブロック液に種籾袋を浸けるときは、袋を揺すって、十分に袋の中まで薬液が浸透するようにしましょ。
- ・消毒後、種籾袋をゆっくりとあげる(タフブロック液を落とさない)
- ・浸種後は脱水、陰干しして播種に備えましょ。(水洗い及び天日干しは不可。)

②温湯消毒について

早生品種(てんたかく等)やもち品種は、温湯消毒を行うと発芽率が低下する恐れがありますので、控えてください。(タフブロックや化学農薬を使用してください)

*裏面につづく